

特別勘定（世界分散型40AL（501）/世界分散型20AL（502））

四半期運用レポート

2012年1月～2012年3月

【利用する投資信託の委託会社】 ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社は、世界有数の金融機関である米国ステート・ストリート銀行グループに属します。1998年10月1日に業務を開始、投資信託・投資顧問業務を幅広く展開しています。また、母体であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(SSgA)は、世界有数の資産運用額を誇る米国ステート・ストリート銀行の資産運用部門です。ステート・ストリート銀行は、1792年に米国ボストンに設立された歴史と伝統ある金融機関です。

- ・アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」は、特別勘定で運用を行う保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・当資料は、アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。
- ・当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・商品内容の詳細については「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。
- ・当資料に記載されている各表にある金額、比率、ファンドの資産構成等はそれぞれの項目を四捨五入等をしているので、合計等と合致しないことがあります。

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・当ページは、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき、アクサ生命保険株式会社が作成し提供するものです。情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。

運用環境 [2012年1月～2012年3月]

【日本株式市場】

日本株式市場は、上昇し、TOPIX(東証株価指数)は12月末比+17.26%の854.35ポイントで終了しました。
 期初は、欧州債務問題に対する懸念などから揉み合いで推移しましたが、堅調な経済指標などを背景に米国株式市場が上昇したことや、IMF(国際通貨基金)の資本基盤増強報道から欧州債務不安が和らいだことを受け上昇しました。2月の日銀追加金融緩和策決定以降は、円安の進行を背景とした輸出関連株などが主導し、一段と上昇しました。3月上旬に、中国経済の先行き懸念が強まったことなどから一時下落する局面もありましたが、ギリシャ債務削減交渉がまとまり欧州債務懸念が一服したことに加え、円安が進行し国内企業の業績回復期待が高まったことなどから、さらに上昇して期末を迎えました。
 業種別(東証33業種)では、株式市場の上昇を受けて「証券、商品先物取引業」(12月末比+50.05%)が最も上昇し、12月末比で下落した業種は、ありませんでした。

【外国株式市場】

米国株式市場は、期初は、米企業業績の改善や好調な経済指標などから、上昇しました。ギリシャ債務削減協議が難航したことなどから一時下落する局面もありましたが、2月には、同国債務削減交渉の進展からデフォルト(債務不履行)回避の可能性が高まったことなどから、3月にFOMC(米連邦公開市場委員会)が景気判断を上方修正したことなどを背景に上昇し、NYダウは、12月末比+8.14%の13,212.04ドルで終了しました。
 欧州株式市場は、ユーロ圏国債価格下げなどから一時揉み合いながらも、米国の景気回復期待やギリシャへの追加金融支援実施への期待を受け、上昇しました。3月には、ギリシャの債務交換に対する懸念から一時下落しましたが、交渉が進展したことが好感され上昇に転じました。その後、欧州、中国景気の先行き懸念などから下落基調で期末を迎えましたが、期を通して上昇基調で推移し、市場別騰落率は、英FT100は12月末比3.52%上昇、仏CAC40は同8.35%上昇、独DAXは同17.78%上昇となりました。

【日本債券市場】

日本債券市場は、揉み合いでの推移となり、新発10年国債利回りは0.985%となりました(12月末は0.980%)。
 2月までは、ユーロ圏の国債価格下げなど欧州債務問題への懸念、米国景気回復期待、日銀が追加金融緩和策を発表したことなどが交錯して0.9%台後半を中心に揉み合う展開が続きました。3月はギリシャ債務削減交渉進展への期待や日本株式市場の上昇を受けて、金利は上昇しました。その後、FOMCが景気判断を上方修正したことなどから、米国金利は一時急上昇し、それに連動して国内金利も上昇しました。期末にかけては、米国金利の上昇に一服感が出てきたことなどから、低下基調で推移しました。
 日銀は、無担保コール翌日物金利の誘導目標を年0～0.1%程度で推移するよう金融市場調節を行いました。無担保コール(翌日物)は0.1%程度の水準で推移しました。

【外国債券市場】

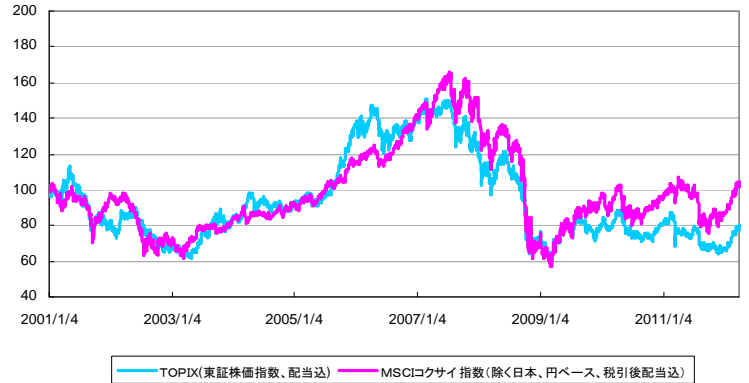
米国債券市場は、2月までは、堅調な米経済指標、ユーロ圏国債価格下げ、ギリシャへの追加支援策合意などから揉み合う展開となりました。3月に、ギリシャ債務削減交渉が決着したことやFOMCで景気判断を上方修正したことを受け、追加的な金融緩和への期待が後退したことなどから金利は上昇しました。米10年国債利回りは、3月末には2.209%となりました(12月末は1.876%)。
 欧州債券市場は、根強い欧州債務問題に対する懸念を背景に、ユーロ圏の国債価格下げやギリシャへの追加金融支援実施期待などから揉み合いで推移し、独10年国債利回りは、3月末には1.794%となりました(12月末は1.829%)。
 FRBは、FF(フェデラル・ファンド)金利の誘導目標を据え置き、年0.0～0.25%を維持しました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利を据え置き、年1.0%を維持しました。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は、2月の中旬までは、堅調な米経済指標と欧州債務問題などから、揉み合いの推移となりましたが、米国株式市場が堅調だったことや日銀追加金融緩和策決定などを受け、円安が進行しました。その後も、米景気回復を示す経済指標の発表が相次いだことや、日米の金融当局の政策姿勢の違いを背景に日米金利差が拡大するとの観測が強まったことなどから、円安がさらに進行し、円は対ドルで12月末比4円45銭(▲5.72%)円安ドル高の1ドル=82円19銭となりました。
 ユーロ/円相場は、2月の日銀追加金融緩和策決定やギリシャへの追加金融支援策合意などから欧州債務懸念が和らぎ、ユーロを買い戻す動きが強まったことなどから、期末にかけて円安が進行しました。円は対ユーロで12月末比9円09銭(▲9.03%)円安ユーロ高の1ユーロ=109円80銭となりました。

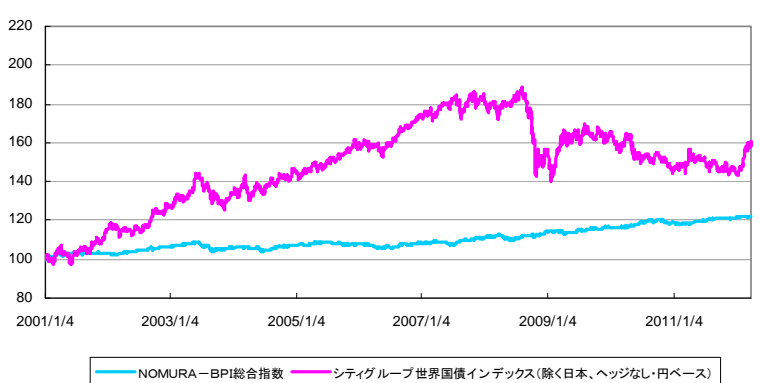
日本と外国の株式市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。

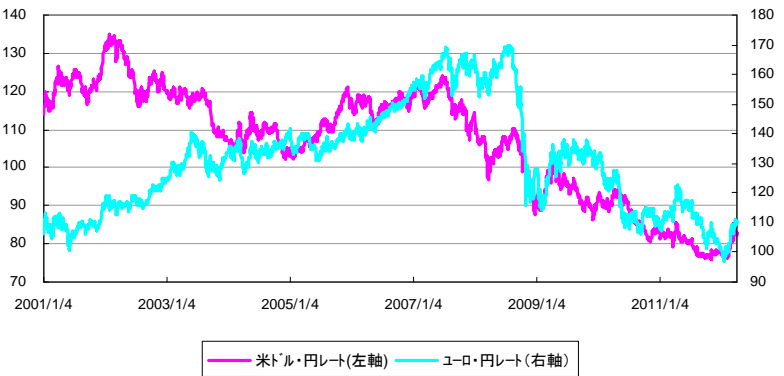


日本と外国の債券市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。



外国為替市場の推移



出所：株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL:0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL:0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。

特別勘定の運用状況 [2012年3月 末日現在]

特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型40AL(501)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券30%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券30%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。 * 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行います。 ● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。 ● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス40VA 〈適格機関投資家限定〉	
特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型20AL(502)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券40%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券40%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。 * 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。 ● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス20VA 〈適格機関投資家限定〉	

特別勘定のユニットプライスの推移

※ 特別勘定のユニットプライスは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。

世界分散型40AL(501)



・特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年2月20日)を100.00として計算しております。

世界分散型20AL(502)



特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2012年3月末	77.70 過去1ヵ月 0.99
2012年2月末	76.93 過去3ヵ月 7.91
2012年1月末	72.99 過去6ヵ月 8.35
2011年12月末	72.00 過去1年 0.68
2011年11月末	71.22 過去3年 9.26
2011年10月末	73.61 設定来 ▲22.30

・騰落率は、該当月の月末のユニットプライスに対する今月末のユニットプライスの変動率を表しています。

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2012年3月末	91.08 過去1ヵ月 0.13
2012年2月末	90.96 過去3ヵ月 3.21
2012年1月末	89.00 過去6ヵ月 3.42
2011年12月末	88.25 過去1年 1.95
2011年11月末	87.16 過去3年 6.31
2011年10月末	88.54 設定来 ▲8.91

特別勘定資産の内訳

項目	世界分散型40AL(501)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	30,320,982	99.7
現預金・その他	81,865	0.3
合計	30,402,847	100.0

・各特別勘定で利用している国内投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
・金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しております。

項目	世界分散型20AL(502)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	6,286,209	99.1
現預金・その他	55,087	0.9
合計	6,341,296	100.0

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命 <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒100-8501 東京都千代田区内幸町2-1-8
TEL: 0120-456-860

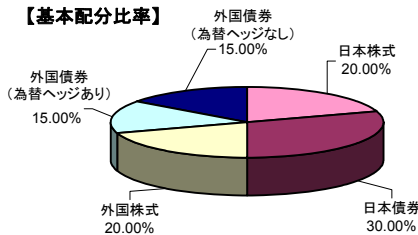
保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2012年3月末日現在]

■ファンドの特色

【基本配分比率】



当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式および公社債等に投資を行います。

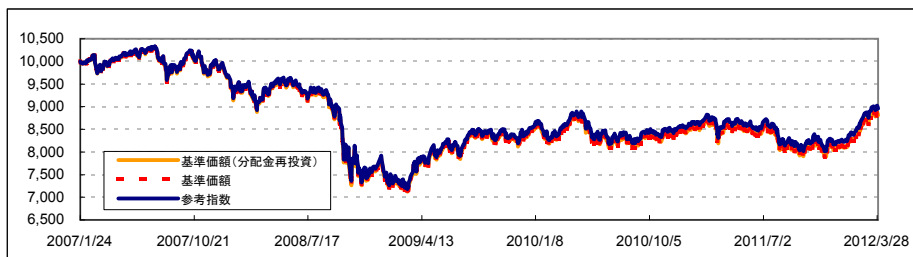
当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目標とする運用を行います。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券: 「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券: 「NOMURA-BPI総合指数」
 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券: 「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券: 「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*

*当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行いますので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)20%、NOMURA-BPI総合指数30%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)20%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)15%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)15%で組み合わせた合成指数です。

■概況

	2012年3月30日	前月末	前月末比
基準価額	8,812 円	8,708 円	104 円
純資産総額(百万円)	46,608	46,359	249

	基準価額	日付
設定来高値	10,307 円	2007年7月20日
設定来安値	7,124 円	2009年3月10日

■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	20.00%	20.56%
日本債券	30.00%	29.42%
外国株式	20.00%	20.15%
外国債券(為替ヘッジあり)	15.00%	15.16%
外国債券(為替ヘッジなし)	15.00%	15.01%
短期金融資産	0.00%	▲0.30%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.19%	8.55%	9.64%	3.04%	17.21%	▲11.88%
参考指数	1.21%	8.59%	9.85%	3.28%	18.37%	▲10.44%
差	▲0.01%	▲0.04%	▲0.21%	▲0.24%	▲1.16%	▲1.44%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
 また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。

■組入上位5カ国

国名	比率
日本	49.98%
アメリカ	23.91%
イギリス	4.57%
フランス	3.79%
ドイツ	3.63%

■組入上位5通貨

通貨	比率
円	65.14%
米ドル	17.60%
ユーロ	8.79%
ポンド	3.29%
加ドル	1.54%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL: 0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL: 0120-456-860

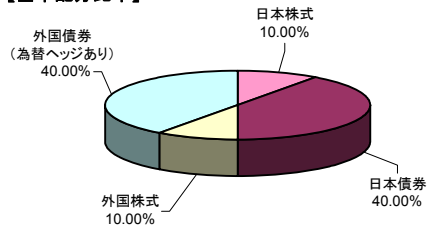
保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2012年3月末日現在]

■ファンドの特色

【基本配分比率】



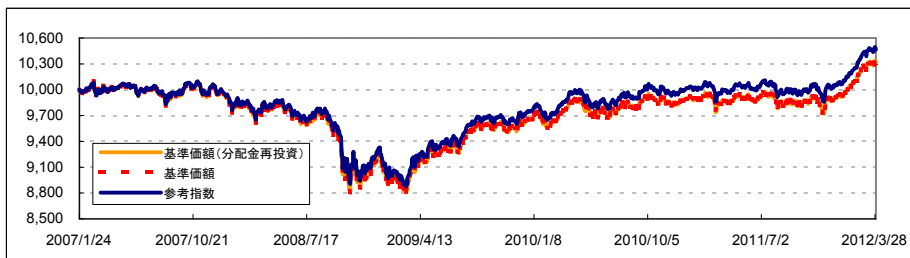
当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式および公社債等に投資を行います。

当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク（運用成果を判断するうえで基準とする指数）と連動する投資成果を目標とする運用を行います。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券：「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券：「NOMURA-BPI総合指数」
 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券：「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券：「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*
 *当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いますので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数40%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)10%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)40%で組み合わせた合成指数です。

■概況

	2012年3月30日	前月末	前月末比
基準価額	10,310 円	10,276 円	34 円
純資産総額(百万円)	12,222	12,321	▲ 99

	基準価額	日付
設定来高値	10,338 円	2012年3月28日
設定来安値	8,804 円	2009年3月10日

■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	10.00%	10.14%
日本債券	40.00%	40.38%
外国株式	10.00%	10.01%
外国債券(為替ヘッジあり)	40.00%	40.32%
短期金融資産	0.00%	▲0.85%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

■騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.33%	3.83%	4.65%	4.36%	14.01%	3.11%
参考指数	0.37%	3.87%	4.84%	4.62%	14.96%	4.67%
差	▲0.04%	▲0.05%	▲0.19%	▲0.26%	▲0.95%	▲1.56%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

・下記比率は、純資産総額に対する国別及び通貨別の比率となります。

■組入上位5カ国

国名	比率
日本	50.52%
アメリカ	22.24%
イギリス	4.38%
フランス	4.36%
ドイツ	4.19%

■組入上位5通貨

通貨	比率
円	91.04%
米ドル	5.35%
ユーロ	1.24%
ポンド	0.97%
加ドル	0.54%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL:0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL:0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

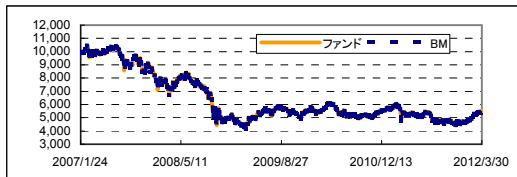
各マザーファンドの運用状況 [2012年3月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : TOPIX (東証株価指数配当込み)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 111,920 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	3.30%	18.55%	13.63%	0.68%	17.41%	▲45.32%
ベンチマーク	3.28%	18.55%	13.61%	0.59%	17.29%	▲45.43%
差	0.02%	▲0.00%	0.02%	0.08%	0.11%	0.10%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,663 銘柄

順位	銘柄	業種	ファンド	BM
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.85%	3.97%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.56%	2.64%
3	本田技研工業	輸送用機器	2.21%	2.28%
4	キャノン	電気機器	2.02%	2.08%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.70%	1.75%
6	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.42%	1.47%
7	日本電信電話	情報・通信業	1.42%	1.46%
8	ファナック	電気機器	1.27%	1.31%
9	武田薬品工業	医薬品	1.19%	1.23%
10	三菱商事	卸売業	1.15%	1.18%
合計			18.79%	19.37%

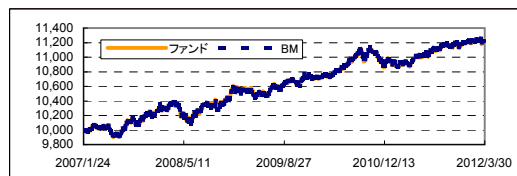
組入上位10業種

順位	業種	ファンド	BM	差
1	電気機器	13.39%	13.80%	▲0.41%
2	輸送用機器	10.46%	10.78%	▲0.32%
3	銀行業	9.31%	9.59%	▲0.29%
4	情報・通信業	5.87%	6.05%	▲0.18%
5	化学	5.65%	5.83%	▲0.18%
6	卸売業	5.39%	5.55%	▲0.16%
7	機械	4.96%	5.11%	▲0.15%
8	医薬品	4.60%	4.74%	▲0.14%
9	小売業	4.14%	4.26%	▲0.12%
10	陸運業	3.71%	3.83%	▲0.12%
合計		67.46%	69.54%	▲2.08%

ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : NOMURA-BPI総合指数
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 185,732 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	0.04%	0.35%	0.75%	2.90%	6.57%	12.34%
ベンチマーク	0.05%	0.35%	0.78%	2.94%	6.94%	12.45%
差	▲0.01%	▲0.01%	▲0.02%	▲0.04%	▲0.37%	▲0.10%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 914 銘柄

順位	銘柄	クーポン	償還日	ファンド	BM
1	第102回利付国債	0.300%	2016年12月20日	1.19%	0.74%
2	第273回利付国債	1.500%	2015年9月20日	1.13%	0.58%
3	第264回利付国債	1.500%	2014年9月20日	1.11%	0.54%
4	第320回利付国債	1.000%	2021年12月20日	1.08%	0.69%
5	第99回利付国債	0.400%	2016年9月20日	1.08%	0.69%
6	第305回利付国債	1.300%	2019年12月20日	1.02%	1.02%
7	第267回利付国債	1.300%	2014年12月20日	1.00%	0.27%
8	第319回利付国債	1.100%	2021年12月20日	0.98%	0.34%
9	第302回利付国債	1.400%	2019年6月20日	0.97%	0.32%
10	第100回利付国債	0.300%	2016年9月20日	0.92%	0.37%
合計				10.48%	5.56%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

債券種別資産構成比率

	ファンド	BM	差
国債	78.37%	76.45%	1.92%
地方債	6.74%	7.34%	▲0.60%
政府保証債	4.18%	4.26%	▲0.08%
金融債	1.23%	1.33%	▲0.10%
事業債	8.89%	8.51%	0.37%
円建外債	0.27%	0.72%	▲0.45%
MBS債	0.97%	1.37%	▲0.40%
コール・その他	▲0.65%	0.00%	▲0.65%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

・資産担保証券 (ABS) は事業債に含まれています。

利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	0.73%	0.74%	▲0.01%
平均クーポン	1.46%	1.44%	0.02%
平均残存期間	8.13	7.98	0.15
修正デュレーション	7.14	7.08	0.06

・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。

・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-375-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
TEL: 0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2012年1月～2012年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

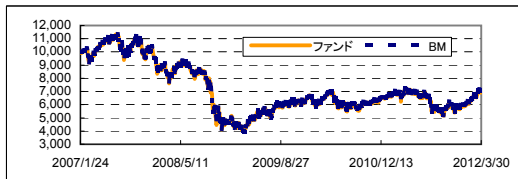
各マザーファンドの運用状況 [2012年3月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : MSCIコクサイ・インデックス (円ベース)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 141,104 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	2.37%	17.78%	26.98%	▲0.79%	53.67%	▲30.85%
ベンチマーク	2.38%	17.87%	27.13%	▲0.63%	54.27%	▲30.24%
差	▲0.01%	▲0.09%	▲0.15%	▲0.16%	▲0.60%	▲0.62%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,296 銘柄

銘柄	国名	業種	ファンド	BM
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.48%	2.51%
2 EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.80%	1.83%
3 IBM CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.07%	1.09%
4 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.06%	1.08%
5 CHEVRON CORPORATION	アメリカ	エネルギー	0.93%	0.94%
6 GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.92%	0.93%
7 NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.90%	0.91%
8 AT & T INC	アメリカ	電気通信サービス	0.81%	0.82%
9 PROCTER & GAMBLE CO	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.81%	0.82%
10 JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.78%	0.79%
合計			11.55%	11.74%

・ベンチマーク (BM) の比率は2012年3月29日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

組入上位10業種

業種	ファンド	BM
1 エネルギー	11.66%	11.87%
2 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.56%	7.68%
3 資本財	7.39%	7.49%
4 銀行	7.32%	7.45%
5 素材	7.01%	7.11%
6 食品・飲料・タバコ	6.81%	6.92%
7 ソフトウェア・サービス	6.03%	6.12%
8 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.16%	5.24%
9 各種金融	4.81%	4.88%
10 保険	4.02%	4.08%
合計	67.78%	68.84%

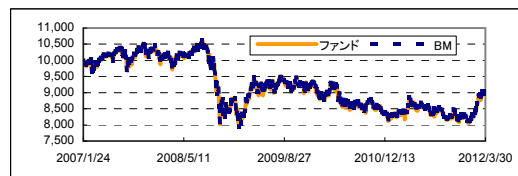
組入上位10カ国

国名	ファンド	BM
1 アメリカ	57.41%	58.35%
2 イギリス	10.20%	10.36%
3 カナダ	5.39%	5.49%
4 フランス	4.17%	4.25%
5 ドイツ	3.89%	3.96%
6 オーストラリア	3.88%	3.93%
7 スイス	3.87%	3.93%
8 スウェーデン	1.44%	1.45%
9 香港	1.33%	1.35%
10 スペイン	1.30%	1.33%
合計	92.89%	94.40%

ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド

※ ベンチマーク (BM) : シティグループ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 240,846 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	0.92%	8.56%	8.94%	4.60%	▲1.87%	▲10.57%
ベンチマーク	0.93%	8.52%	8.94%	4.58%	▲1.73%	▲10.27%
差	▲0.01%	0.05%	0.00%	0.02%	▲0.14%	▲0.30%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 436 銘柄

銘柄	通貨	クーポン	償還日	ファンド	BM
1 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2013年11月15日	1.11%	0.24%
2 アメリカ国債	米ドル	0.375%	2013年6月30日	0.92%	0.26%
3 アメリカ国債	米ドル	4.500%	2015年11月15日	0.86%	0.17%
4 アメリカ国債	米ドル	1.500%	2013年12月31日	0.86%	0.20%
5 アメリカ国債	米ドル	0.125%	2013年9月30日	0.78%	0.26%
6 アメリカ国債	米ドル	4.500%	2016年2月15日	0.77%	0.16%
7 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2013年8月15日	0.76%	0.21%
8 アメリカ国債	米ドル	0.625%	2014年7月15日	0.71%	0.24%
9 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2015年8月15日	0.69%	0.21%
10 アメリカ国債	米ドル	1.875%	2015年6月30日	0.65%	0.19%
合計				8.11%	2.14%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

・ベンチマーク (BM) の比率は2012年3月29日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

組入上位10カ国

国名	ファンド	BM
1 アメリカ	40.91%	41.19%
2 フランス	9.78%	9.77%
3 ドイツ	9.42%	9.41%
4 イタリア	9.23%	9.17%
5 イギリス	8.32%	8.34%
6 スペイン	4.44%	4.44%
7 カナダ	3.02%	3.01%
8 オランダ	2.60%	2.61%
9 ベルギー	2.59%	2.59%
10 オーストラリア	1.78%	1.76%
合計	92.10%	92.29%

利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	1.99%	1.98%	0.01%
平均クーポン	3.90%	3.41%	0.49%
平均残存期間	7.97	7.89	0.07
修正デュレーション	6.11	6.11	▲0.00

- ・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。
- ・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・上記の属性は2012年3月29日時点のものです。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-375-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
TEL: 0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)のリスク及び諸費用について

【投資リスクについて】

この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払い戻し金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。

【諸費用について】

●ご契約者等にご負担いただくこの保険の費用は、次のとおりです。

【ご契約時】

項目	費用	ご負担いただく時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要費用	一時払保険料に対して 5.0% 特別勘定に繰り入れる際に、一時払保険料から控除します。

【積立期間中および年金支払期間中】

項目	費用	ご負担いただく時期
保険契約管理費	既払年金累計金額と死亡一時金額の合計金額の最低保証、死亡給付金額の最低保証、災害死亡給付金額のお支払い、ならびに、ご契約の維持等に必要費用	特別勘定の積立金額に対して 年率2.3% 毎日、特別勘定の積立金額から控除します。
運用関係費	特別勘定の運用等に必要費用	投資信託の純資産額に対して 年率0.2625%程度(税抜0.25%程度)* 特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。

* 運用関係費は、主に利用する投資信託の信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等の諸費用が含まれますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。

* 運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

【一般勘定で運用する年金の支払期間中】 ※年金の種類を変更した場合や「年金払特約(06)」により年金としてお受け取りいただく場合です。

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要な費用	年金額に対して 1.0%* 年金支払日に控除します。

* 年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

この商品にかかる費用の合計額は「契約初期費用」、「保険契約管理費」、「運用関係費」の合計額となります。一般勘定で運用する年金の支払期間中は、他に年金管理費がかかります。

【その他の留意事項について】

■受取総額保証金額(終身型)

受取総額保証金額の最低保証は、年金を特別勘定終身年金でお受け取りいただく場合に限られます。特別勘定終身年金以外の方法でお受け取りいただく場合や、積立期間中にご契約を解約される場合、もしくは年金受取期間中に積立金額を一括でお受け取りいただく場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL:0120-375-193

アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行

〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3

TEL:0120-456-860